

One Young World グローバルサミット 2023 への生徒派遣の概要について

1 開催日程・開催地

令和5年10月2日（月）～5日（木）
北アイルランド ベルファスト

2 派遣生徒

県立岡山操山高等学校 3年 若松 茉弥

3 大会の様子

- 世界196か国から2千人以上の若手リーダー（18歳～30歳）が参加。日本からは約120人の代表が参加した。
- 大会期間中、メイン会場のステージでは、世界的に活躍するリーダーたちによるスピーチが行われ、並行して別会場でワークショップが開催される。
- ステージやワークショップの場に加え、パートナー企業の取組についての出展スペースや、食事の場などを利用してネットワーキング（異業種交流）が行われ、参加者はSNSのアカウント等の交換を行う形で、相互に交流しつながりを作る。



4 派遣生徒の活動等

- 18歳の参加者は世界でもめずらしく、高校生だと知ると、多くの参加者が彼女に積極的に話しかけ、質問を投げかけてくれた。
- 多種多様な課題に向き合っている世界の次世代リーダーと接することで、刺激を受け、視野が広がった。
- 様々な人とコミュニケーションを図るなかで、他者とどうつながり、自分の考えを説明すればよいかということについて考えることができた。
- 自分が多様な国や分野の人々とつながっていくことで、国と国、分野と分野とをつないでいくことができる、ということを感じた。
- 後輩には、世界に飛び出しても、「なんとかなる」ということを伝えたい。岡山のような地方からでも、自分のように世界へつながっていくことができる、ということ伝えたいと思うようになった。

5 成果普及について

派遣生徒はOYWアンバサダーとして、本県が実施するグローバル人材育成のためのシンポジウムや各種説明会等において、自らの経験を中高生に語るなど、普及活動に携わる。